
会報

日本福音ルーテル東京池袋教会

〒171-0014 豊島区池袋3-7-1

☎3984-3853 ikejelc@a.toshima.ne.jp

<http://www.jelc-ikebukuro.org/>

2017-3

発行日 2017年 3月26日

牧師 青田 勇

ドイツの児童文学者でE. ケストナーという人がいます。40年ほど前に亡くなっていますが、ケストナーは父方を通じてユダヤ人の血を引いていましたが、「自分はドイツ人である」という誇りから、亡命を拒み続けて偽名で脚本などを書き続け、スイスの出版社から児童文学書を出版し、暗いナチス時代にあって子供たちに明るい未来を少年少女のために提供した人です。

そのケストナーの作品に『エミールと探偵たち』という本があります。実業学校に通う母子家庭（大工だった父は幼少の頃に病死）の少年・エミールは、休暇を利用してベルリンのおばあちゃんのところに汽車に乗って行きます。彼は乗っていた汽車の中で居眠りしている間に、お母さんからもらった大切なお金、140 マルクを相席の男に盗まれてしまいます。

その汽車の中でエミールはお金がないことを知ったときに泣くのです。そのエミールの涙は何でしょう。その時の少年エミールの気持ちをケストナーはこう書いています。

「エミールはお金のために泣いたのだ。それから、お母さんのために泣いたのだ。これがわからない人間は、いくら強くても、なんにもならない。お母さんは、この140 マルクをおばあさんのためにためて、ぼくをベルリンへ旅行させようと、何ヶ月も何ヶ月もあくせく働いたのだということを、エミールは知っていた。それなのに、むすこは汽車にこしかけるがはやいか、さっそくすみによりかかって、グーグーねてしまい、ばかな夢を見て、泥棒にお金をぬすませてしまったのだ。どうして泣かずにはいられよう」。

エミールの涙は、お金が失われたそのものよりも、せつかく汗水ながして自分のために貯めてくれたお金、つまり母が自分をどれほど大切に思っているかを知り、

その大事なお金を喪失してしまったことを悔いる思い、それが彼の涙でした。愛する母への愛の涙です。私たちは人生の色々な時に、密かに涙を流します。

せつかく作った輪投げがこわれてしまったからと言って泣くこともあるでしょう。また、少し大きくなってから、友だちを失ったと言って泣くこともあるでしょう。

人生で大切なのは、何で悲しむかではありません。どんなにして悲しむかです。もちろん、それはいつでも、ただ泣くような人であってはなりません。しっかりしていなければならない時に、涙もろくなってしまうようであってはならないと思います。ですから、大切なのは本当の悲しむ時に、心が正直になり、素直になり、そこから前に向けて歩むことです。それが本当の涙となります。

聖書の中でも、イエス・キリストが悲しみ、涙を流しています。それは、ヨハネ福音書 11 章 17 節での「ラザロの死」の個所です。マルタとマリアからその兄弟ラザロの死を知らされたイエス・キリストは、その死を見たときに涙を流されています。

「イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのを見て、心に憤りを覚え、興奮して、言われた。『どこに葬ったのか。』彼らは、『主よ、来て、御覧ください』と言った。イエスは涙を流された。」(33 節～35 節)

涙は「ダクローン」というギリシャ語が使われています。これは聖書ではわずかに 10 回だけ使われています。腸の底からの悲しみ、苦しみを伴った痛みの涙です。

イエス・キリストは、悲しむマルタとマリアの心に共感し、彼女らの苦しみを深く察し、痛みの愛により悲しまれたのです。

「痛み、悲しむ」神の愛です。苦しみ、悲しみ、涙流す時、私たちは一人ではありません。なぜなら、その涙で苦しみと悲しみは自分のためでなく、愛する他者のための苦しみ、悲しみであるからです。そして、その悲しみと苦しみの中でこそ、キリストの命に生かされることになるのです。なぜなら、苦難のキリストこそ、私たちに明日に生きる命を授けてくれるからです。悲しみの中でも辛い過去のことにとだわるのではなく、むしろ、しっかりと明日の希望に向かって生きて行くこと、これがキリストにおける信仰です。

教会の主な集会・行事予定

- ◆ 3月30日(金) 正午、 故岡安大仁兄 納骨式 狭山湖畔霊園
- ◆ 4月 9日(日) 礼拝後、 定例役員会
- ◆ 4月14日(金)午後 3時 受苦日礼拝
- ◆ 4月16日(日)午前10時半 イースター礼拝
- ◆ 4月18日(火)午前11時 婦人の聖書会 ルカ福音書
- ◆ 4月23日(日)午後 2時半 多摩霊園 墓前礼拝
- ◆ 4月30日(日) 礼拝後、 婦人会 聖研・ローマ書
- ◆ 5月10日(水)午後 2時 聖書に学ぶ会 ヨハネ福音書
- ◆ 5月14日(日) 礼拝後、 定例役員会
- ◆ 5月16日(火) 婦人会野外親睦会
- ◆ 5月21日(日) 礼拝後、 婦人会 聖研・ローマ書
- ◆ 5月28日(日) 礼拝後、 教会大掃除
- ◆ 6月 4日(日)午前10時半 聖霊降臨日礼拝
- ◆ 6月11日(日) 礼拝後、 定例役員会
- ◆ 6月18日(日) 礼拝後、 婦人会 聖研・ローマ書
- ◆ 6月20日(火)午前11時 婦人の聖書会 ルカ福音書